

2014 年度春学期 授 業 評 価 報 告

科 目 区 分 名	表 象 文 化 学 部 共 通 科 目
-----------	---------------------

アンケート結果、今後の改善、その他特記事項（授業方法の工夫等）についての総評

この科目群は、英語英文学科・日本語日文学科の両学科を統合し、新たな理念のもとに発足した表象文化学部の新機軸であり、また基幹となるべきものである。昨年度のアンケート結果と比較して報告したい。

昨年はほぼすべての項目で全学平均値を上回っていたが、今回は前年度より数値が下がり、必然的に全学平均値を下回っている。もちろんすべての科目が低いわけではなく、「英語で案内する京都Ⅰ」「日英対照語研究A」「外国語教育論Ⅰ」などの科目は数値が高かった。しかしながら「文学と表象A」「京ことば」「京都文化概論」が目立って低くなっており、これが全体の平均値を下げているようである。

数値が目立って低い一部の科目については、担当教員にその原因究明と授業の工夫などを積極的に求めている。

上記の枠内に収まる範囲内でご記入ください。

教育・研究推進センター